

2020年 従業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
①	職員の配置数は適切であるか。	○			今年度は利用定員を10名以下としており、基準配置2名のところ、3名の職員を配置している。
②	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○			「トライアル&エラーの実践」を事業所目標のひとつに掲げ取り組んでいる。日々のMTGには全職員が参加し、その中で前日の振り返りと次の支援へ向けた目標や手だてについて情報共有を行っている。
③	インシデント・アクシデントの報告書を作成して、事業所内で共有しているか。	○			インシデント・アクシデント発生時には、職員間で検証を行い、報告書を作成している。その後、全職員に回覧し情報の共有を図っている。
④	顧客満足度アンケートの実施により、保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか。	○			年1回顧客満足度アンケートを実施している。保護者さまの意向については全職員で把握し、後日、集計結果と改善策を各家庭に配付している。
⑤	この自己評価表の結果を、保護者に公表しているか。		○		2020年2月に開所した施設であるため、今回より自己評価表の結果を施設内に掲示するが、保護者さまが施設内に入られる機会はあまりなく、そのため、どちらともいえないとする。
⑥	定期的に会報等を発行し、活動内容を子どもや保護者に対して発信しているか。	○			月に1度、こどもたちの活動の様子について掲載した「おたより」を各家庭へ配付している。
⑦	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	○			定期的に、虐待防止について、感染症対策マニュアルについて、感染症対策オンライン研修等、実践とリモートでの研修を実施している。
⑧	虐待を防止するため、職員の研修をしているか。	○			今年度は7月27日に虐待防止についてのリモート研修を行い、全職員の共通理解を図っている。
⑨	ニーズや課題を把握し、放課後等デイサービス個別支援計画を作成し、定期的に見直しを行っているか。	○			保護者さま、学校、相談支援事業所等、児童と関わりのある関係機関と連携を図りながら、定期的個別支援計画の見直しを行っている。
⑩	日々の支援に関して記録し、支援の検証・改善につなげているか。	○			利用日には、個別の提供記録を作成している。個々の目標に対する支援の内容と評価、次の支援に向けての手立てについて、共通理解が図れるようにしている。
⑪	定期的にミーティングの場を設け、支援の振り返りを行っているか。	○			毎日MTGの場を設け、支援の振り返りを行っている。また、その都度MTG議事録を作成し、職員がいつでも確認できる様にしている。
⑫	保護者からの子どもに関する相談に応じ、話をする機会を設けているか。	○			送迎時や連絡帳、電話にて、保護者さまと話をする機会を設けている。必要であれば関係機関との連携も図りながら対応している。
⑬	学校との情報共有(子どもの下校時間の確認、子どもの学校での様子等)を行っているか。	○			送迎の際に、各学校の先生方と下校時刻の確認や児童の様子について、情報共有を行っている。
⑭	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、迅速に対応しているか。	○			送迎時や連絡帳、電話等で知り得た児童や保護者さまからの苦情については、速やかに管理者へ報告し、迅速な対応ができる体制を整備している。
⑮	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。		○		今年度はコロナの影響で中止となったが、「こやまケア・チームケア学会の選考会」や、本社敷地内にて「あしすと祭り」を行っており、地域の方を招待している。また、祭りには各施設の児童も参加し、地域の方々とふれあう機会を設けている。
⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っているか。	○			年3回ある長期休みに防災週間を設け、地震・火事・洪水・土砂災害・Jアラートの発生に備えて、児童と共に避難訓練を行っている。

2020年12月29日